

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	11320	電話	042-756-8410
担当部課名	保健福祉部	陽光園		総務 班
事務事業名	陽光園維持管理費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会を作ります	事業開始年度
基本施策名	第3節	障害者の自立支援と社会参加	63以前年度
施策名	第2施策	療育体制の整備と保育・教育の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

建築物における衛生的環境の確保に関する法律、建築基準法、消防法、相模原市行政組織及び事務分掌規則、相模原市立療育センター条例、同施行規則

## 3 事務の区分

自治事務

## 4 経費の区分

義務的経費

## 5 事務事業の分類

県費補助事業

## 6 受益者負担

なし

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
陽光園の施設的美観と清潔を保ち、衛生的な環境を保持する。また、諸設備の機能を良好な状態に維持し、安全で快適な施設環境を実現する。	・陽光園利用者(措置児者及びその保護者、家族) ・陽光園職員等
	対象数 約900人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
建物及び付帯する設備等を適正に維持管理するため、計画的・効率的な予算執行を行うとともに、光熱水費、電話料等の経費節減に努めた。 ・電気使用量(対13年度比:98.5%) ・都市ガス使用量(対13年度比:95.1%) ・水道使用量(対13年度比:84.7%) ・電話料金(対13年度比:97.1%)  総事業費 37,835千円 ・需用費 9,942千円 ・役務費 835千円 ・委託料 26,288千円 ・使用料及び賃借料 770千円	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標								
活動指標								

## 9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費					
決算(予算)額	39,573	39,260	37,835	34,358	34,358
人員・時間数	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
人件費	4,195	4,195	4,195	4,195	4,195
その他経費					
合計	43,768	43,455	42,030	38,553	38,553
特定財源	8,776	8,573	7,588	4,532	4,532
対象数	900	900	900	900	900
対象の単位あたり経費	48.6	48.3	46.7	42.8	42.8

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A:達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B:一部達成していない		・活動指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C:達成していない		・事業目標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	施設環境に対する利用者等からの苦情は、ほとんど無い。 光熱水費の経費節減(省エネルギー)対策については、職員への周知徹底及び利用者等への協力依頼などが、行き渡ってきた結果が現れてきたものと考えられる。
(2)必要性 評価 A ▼	A:適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている
	B:一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C:適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある 当施設は、障害児者の自立支援のための療育・訓練・保護者支援等様々なサービスを提供している。そのため、安全で快適な施設環境の実現はきわめて重要である。
(3)有効性 評価 A ▼	A:有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B:一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C:有効ではない		当施設は、障害児者の自立支援のための療育・訓練・保護者支援等様々なサービスを提供している。そのため、安全で快適な施設環境の実現はきわめて重要であり、当該事業は有効である。
		説明	
(4)効率性 評価 B ▼	A:優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B:一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C:改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない 建物や設備の維持管理は、専門の業者に委託しており、経済的かつ効率的なメンテナンスがなされている。また、省エネルギー対策についても委託業者の協力により、より効果的に実施することができた。
(5)公平性 評価 A ▼	A:公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B:一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C:公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	不公平・不均等という観点における評価は馴染まない。
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明: 建物や設備が全体的に老朽化している中、特に冷暖房の効率が悪化しているため、改修工事を行うことにより、快適性が向上し、エネルギー効率も良くなる。		手段 平成15年度予算計上に当たり、各種設備等の保守委託内容の見直しを行い、約470万円の削減を図った。これ以上の削減は困難である。
			削減額 0 千円

11 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	
	建物や設備の維持管理は、どの自治体においても、必ずある業務であるが、それぞれの施設の特徴によって維持管理の内容も異なると思われるため、単純な比較は難しい。 ただし、快適性及び必要経費のいずれの面から見ても、他の自治体と比べ、劣っているとは言えない。	
今後の進め方		
<input type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 当施設は、障害者の療育センターとして、その自立支援のために様々な事業を展開している。そのため、施設的美観と清潔を保つこと及び諸設備の機能を良好な状態に維持することにより衛生的かつ安全で快適な施設環境を実現することはきわめて重要である。また、光熱水費の経費節減(省エネルギー)対策についても効果を上げている。 なお、陽光園全体の維持管理についても、陽光園の運営のあり方検討会の中で検討を進めていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント